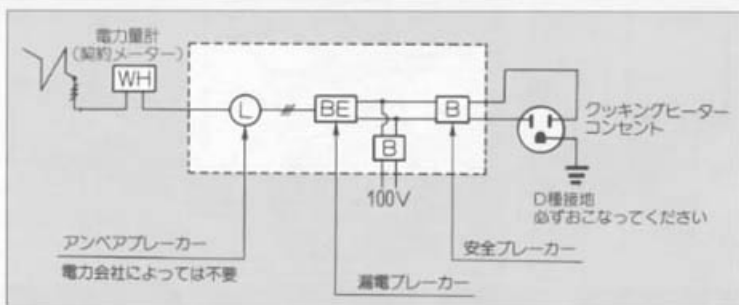
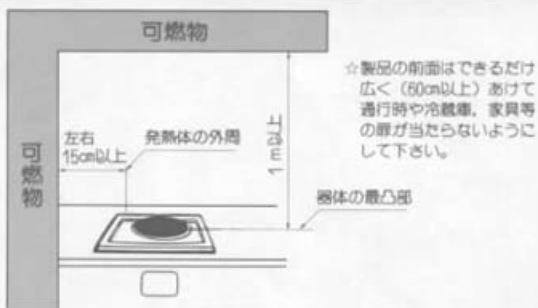
日立クッキングヒーター　設置工事説明書
プレートタイプ HT-1270MA形

設置工事をされる方へのお願い

- この器具は適切な電気工事と設置がされていませんと性能が十分発揮できないばかりか過熱などの危険が生ずる場合がありますので設置工事説明書別刷「安全のため必ずお守りください」とこの説明書をよくお読みのうえ，適切な工事をお願いいたします。
- 電気工事は必ず電気工事士の免許をお持ちの方が行ってください。
- 工事完了後は必ず確認チェックを行い，お客さまへご説明ください。
- 別刷「安全のため必ずお守りください」とこの説明書は必ずお客さまへお渡しください。

1 専用回路の設置

2 設置場所の確認

- 火災予防条例，電気設備技術基準第59条に従って設置してください。
- クッキングヒーターは電気用品安全法で定められている平常温度上昇試験で各部の温度が95℃，異常温度上昇試験で145℃となると推定し，システムキッチンのクッキングヒーター近傍の材料はそれに耐える物を使用してください。
- カウンタートップは熱硬化樹脂化粧板（JIS･K･6903)と同等以上の耐熱性のある物をお使いください。ニス引きのものは変色しますので使わないでください。
- 製品の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合は建造物の壁中の金属(メタルラスなど)とシステムキッチンの金属部を接触しないようにするか，または製品の金属部がシステムキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。(電気設備技術基準第59条により義務づけられています。)
- この機器を設置する台所が，建築基準法に定める〔内装制限を受ける調理室〕に該当する場合は，台所全体についても内装材の制限を受けます。
- 製品は水平に設置してください。
- 製品は火災予防上，可燃物との間を図のように離して取り付けてください。(製品裏面も同じ)

☆製品の前面はできるだけ広く（60cm以上）あけて通行時や冷蔵庫，家具等の扉が当たらないようにして下さい。

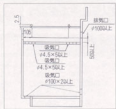
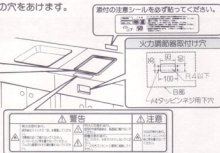
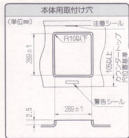
- 上記寸法がとれない場合には，不燃材による防熱板を取り付けて下さい。(製品裏面も同じ)

☆防熱板はこれを設けたとき，機器周囲の木壁温度が室温35℃の時100℃を超えない断熱性を有すること。
衝撃等によって変形のないよう補強してください。

［消防法･基準適合　組込形］

3 取付け台の加工

(1) 吸気口と排気口を設けます。

クッキングヒーターのケースは，通電使用中に高温（約100℃）になります。取付台の内部に熱気がこもらないようにするため必ず，吸気口と排気口を設けてください。
また，ケースの近くには熱に弱い物を置かないでください。
棚などを設けるときは，クッキングヒーターのケースにふれないよう，しかもケースのまわりの熱対流をさまたげないようにしてください。
なお，取付台に収納する物がケースにふれる場合は，あらかじめケースまわりの熱対流をさまたげないように，しゃ熱板を設けてください。

(2) 本体と火力調節器取付け用の穴をあけます。

4 取付けかた

※ケースに可燃物が直接触れることがないよう十分注意して取付けてください。

(1) 火力調節器を取り付けます。

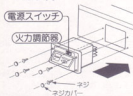
① 火力調節器取付け穴に手前から挿入して同梱のネジで固定します。

② 同梱のネジカバーでネジをかくします。

電源スイッチ

火力調節器

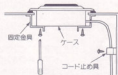
ネジ

ネジカバー

(2) 本体と火力調節器をコネクタで接続します。

コネクタ

注意シールを貼る

コネクタが確実に接続されたことを確認してください。

(3) 本体を同梱の固定金具とコード止め具で固定します。

コードがケースに接触しないようにしてください。

5 通電の確認

差込プラグをコンセントに差し込み電源スイッチを「入」にして「入・切キー」を約１秒間押す。 ➡ ランプが5ヶ点灯する。ヒーターが熱くなる。（ランプが1ヶ点滅しているときはコネクタのはずれをチェックしてください。） ➡ 合格 ➡ チェック後，必ず電源スイッチを切にしてください。

◎ 株式会社 日立空調システム
〒105-0022 東京都港区海岸1-16-1
（ニューピア竹芝サウスタワー）
電話 (03)6403-4514

◎ 日立ホーム＆ライフソリューション株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12
電話 (03)3502-2111

9506（サ・明）1270MA・7　816094